



第1部

14:00～
14:30

“共育（トモイク）プロジェクト”
～職場も家庭も、脱ワンオペ。「共に育てる」に取り組める社会へ～

◆講師◆ 川瀬 健太 氏

厚生労働省 雇用環境・均等局 職業生活両立課 企画官

? “共育プロジェクト”とは・・・



共働き・共育ての推進のため、「職場」や「家庭」におけるいわゆる「ワンオペ」の実態を変え、男女ともに誰もが希望に応じて仕事と家事・育児を両立し「共に育てる」に取り組める社会を目指す、厚生労働省の広報事業です。

講演では、令和7年度からスタートした本プロジェクトについて取組の概要や、背景となる社会課題、企業にとっても重要な若者の意識の変化等を中心に解説します。

第2部

14:40～
15:50

“「制度」だけでは意味がない！”
男性育休を活用する「実務」と「戦略」”

◆講師◆ 平野 翔大 氏 (共育プロジェクト推進委員)

産婦人科医・産業医 / 一般社団法人Daddy Support+協会 代表理事



～講師プロフィール～ Shodai Hirano

産婦人科医として病院で勤務後、産業医に転じ、現在は大企業統括産業医を務める。また産婦人科・産業医の経験から、育休推進に伴う「働く父親の問題」に着目、(一社)Daddy Support+協会を2022年に創設。代表理事として自治体・企業との男性育児支援活動や政策提言などを進め、現在では厚生労働省「共育プロジェクト」推進委員を務める。他にも女性の健康経営やDE&Iを中心に、大企業や官公庁での研修・講演も行う。著書に「ポストイクメンの男性育児」(中公新書ラクレ)。

◆ パネルディスカッション ◆

16:00～16:30

本日のセミナー講師(川瀬氏&平野氏)によるパネルディスカッション！
カジュアルなスタイルで質疑応答にご対応いただきます！

※講演時刻は多少前後する場合ございます。

参加費
無料

ワーク・ライフ・バランスが重視される現代社会において、助成金等の制度を活用して福利厚生充実を図ることは、「生産性向上」「優秀な人材確保」等、企業の成長戦略の一環になります。経営者、人事労務担当部門の管理者および担当者、制度に関心のある方の参加をおすすめします！

当支部は次世代育成支援対策推進センター指定団体です。

<https://www.toukiren.or.jp/shibu/chuo/kintou.html>

↓ お申込はこちら ↓



とうきりん 中央

日 時

2026年2月13日 (金)

14:00～16:30 (開場13:30)

※講演時刻は多少前後する場合がございますので予めご了承ください。

場 所

日比谷コンベンションホール
千代田区日比谷公園1-4
(日比谷図書文化館 B1F)

定 員

150名

中労基協ビルと間違えないよう
ご注意ください！

アクセスはこちら→

申込方法

WEB申込 (HPまたはQRコード参照)



- 東京メトロ丸の内線 日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口徒歩 約3分
- 東京メトロ千代田線「霞ヶ関駅」C4出口 徒歩 約3分
- 都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩 約3分
- JR新橋駅 日比谷口 徒歩 約10分

※ セミナー会場 (日比谷コンベンションホール) に駐輪・駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

